



発行所 東郷町役場
編集人

昭和51年3月号

……として保存しましょう……

第三日曜日(二十一日)は家庭の日

みんな大喜び

坪谷保育所に電子オルガン

坪谷保育園を訪れると、新名先生のひく真新しい電子オルガンにあわせて、稲田ひろのぶくんや三好みきちゃんら三十五人の園児たちが大きな声で歌っています。

この電子オルガンは、朝日生命厚生事業団から贈られたもので、宮崎県内では坪谷保育園が選ばれたこのほど到着したものです。

坪谷保育園は、昭和四十二年七月一日にへき地保育所として開設されました。当初は定員三十人で坪谷地区の三歳以上の幼児を保育していました。その後は六十人と定員がふえました。昭和五十年四月に坪谷幼稚園ができたので、現在は三十五人となっています。

開設して九年目を迎えて、保育所には欠かせないオルガンも古くなっていました。思いがけないプレゼントに「みんな大喜びです」と松岡先生は話していました。

点滴

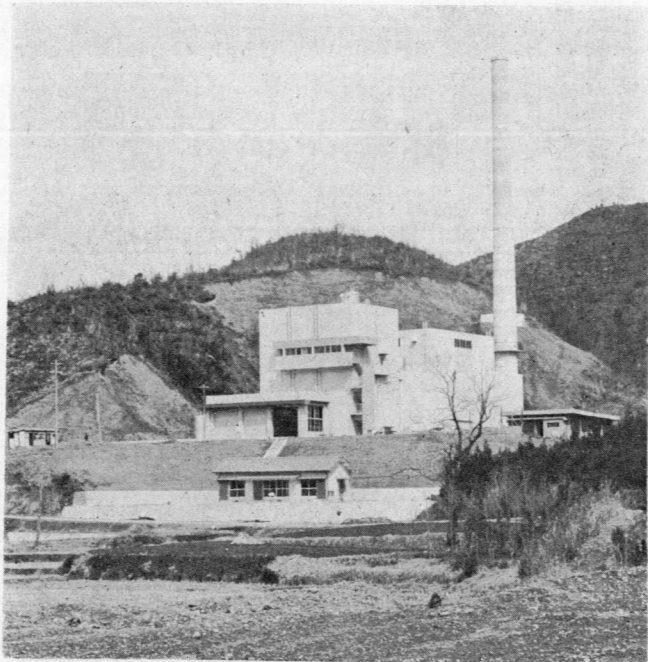


卒業式

この三月は幼稚園から大学まで卒業式が行われます。何年かなじんだ校舎や友だちともお別れです。これから長い人生のうちの思い出につながる瞬間です。▽ことし町内の中学校では百三十人が卒業します。このうち七一人にあたる九十三人が高校進学をめざしています。卒業生の中には、このほかに職業訓練校や看護婦学校に進んで技術を身につける人、就職して実社会へ飛び出す人と、それぞれ自分の選んだ道を歩き始めます。

▽卒業式は、お子さんにとって人生のひとつの節です。疎遠になりがちな親と子の心のつながりを、ますます強く持ちつづける心づかいを考えてみましょう。たとえば、この日、玄関に二人のクツをならべておくだけでも、お祝いの気持ちがお子さんの心にしみとおるように思えますが……。

若竹の伸びゆくごとく子ども等よ真直ぐにのばせ身をたましひを 牧水



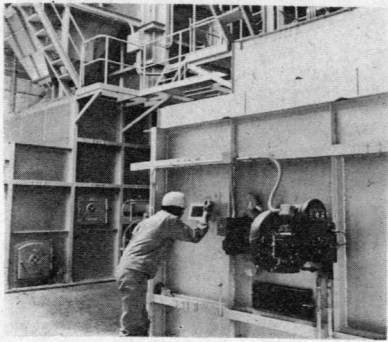
わたしたちの消費生活につながる物々からはすべてゴミが排出されています。すべて家のまわりで焼いて処分したり、廃品利用をしていたのはひと昔前で、いまでははずれの竹ヤブや橋の下には見るも無惨なゴミが山と積まれています。

一日百トンの処理能力を持つ清掃工場

四月から収集開始

燃えるゴミは週二回

ミが山と積まれています。このように、ゴミで町の美化がそこなわれる中で、町は応急的には家庭用ゴミ焼却炉購入に対し補助金を出すなどの対策をとってききました。しかし、ゴミを自家処理する家庭が少なくなったことに加



近代的施設で完全焼却

ゴミの収集区域は町内全域として約百カ所の収集場所を指定して、日向市の収集業者に委託して収集します。燃えるゴミは一週間に二回の定期収集を実施します。燃えないゴミについては、これとは別



中央制御室で集中管理

清掃工場は、しばらくの間は調整運転ですので、一般家庭からのゴミ持込みは四月以降にしてください。

燃えないゴミは別にお願いします

えて、使い捨ての風潮が重なってゴミの増加に一段と拍車をかけていました。

清掃工場が完成し、運転を開始することにもなると、四月から燃えるゴミと燃えないゴミ（焼却に適さないゴミ）に分けて別々に収集することになりました。燃えないゴミとは、ガラス類や空きカン類などのほか、プラスチック類、ゴム類、人工皮革類など燃やすと有害な物質を出すものも含まれます。

ゴミはポリ袋に

に一月に一回収集の予定です。ゴミの収集手数料や収集日、収集の場所などは今月中に決めることになっています。決まりましたらはお知らせします。

選管委員の改選

新委員に新名秋二さん

四年間の任期が満了となった町選挙管理委員会委員の後任をきめる選挙が、昨年十二月の定例町議会で終わりました。議会で選挙の結果、鶴野内の若藤寅男さん、小野田の吉野幸夫さん、小野田の池北八千代さんが再選され、新しく福瀬の新名秋二さんが委員に選ばれました。任期は昭和五十四年十二月二十四日です。

町職員の発令

〔一般職〕二月一日付
▽農林課林業係（教育委員会 海野誓生、▽総務課庶務係（町立病院 岩田定夫、▽教育委員会総務係兼学校教育係（新採用）山口佐知男、▽町立病院（新採用）池田正信。

待望の清掃工場が完成

不潔なゴミを一掃 日向市と共同で処理

昨年一月から日向市と共同で建設をすすめていた清掃工場が、今月上旬に完成します。そこで中旬には火入れ式を行い調整運転をして、四月上旬から実働を開始する計画です。

建設場所は日向市大字富高（塩見小学校から西川内にむけて約千五百坪）で、敷地面積は二万八千平方メートルです。建物は鉄骨、鉄筋コンクリート造りの本館（延べ面積千三百二十四平方メートル約四百坪）と管理棟（二百三十一平方メートル約七十坪）それに高さ五十九メートルの煙突からなっています。総事業費は四億九千九百七十二万円。

この清掃工場は、県北広域市町村圏事業の一つとして本町と日向市でつくっている「日向・東郷衛生施設組合」（現在はし尿を処理している）で管理運営します。新しい清掃工場は一日当り百トンの処理能力をもつ機械バッチ燃焼方式で処理する近代的施設です。場内は冷暖房完備、すべてがオートメーション化され、中央制御室で集中管理ができるシステムをとっています。

処理のしくみは公害防止を配慮

新しい清掃工場は公害防止を最重点に考えています。例えば燃焼するときのゴミから

発生する臭気は八百度近くの高温燃焼により無臭化し、ススや粉じんは高性能の集じん装置で除去します。また、ゴミから出る汚水は浄化して再使用し、生活用水は汚水処理施設で処理します。

工場に運ばれたゴミの焼却行程は次のとおりです（下図参照）。

◇ゴミの流れ 収集車によって運ばれてきたゴミは、計量してゴミピットに入れます。ピットに入れたゴミはクレーンでホッパーに投入して炉に入り、定量ずつ階段式の反転ロストル、燃焼ストーカーで乾燥、燃焼し完全に焼却します。

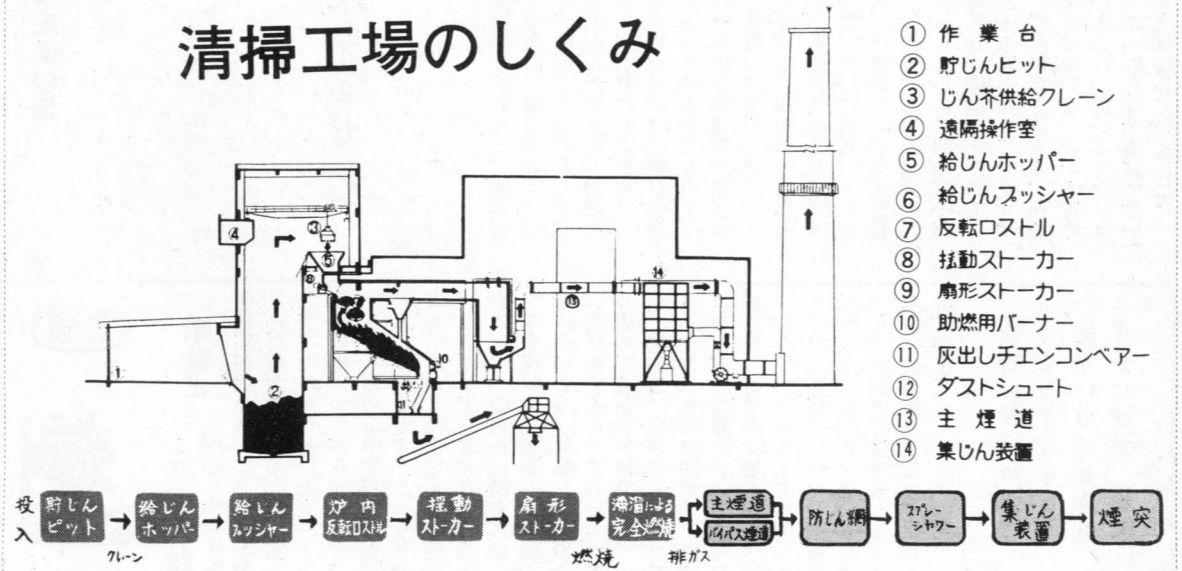
◇灰の流れ 炉で完全に焼却した残りの灰と集じん機で捕集したばいじんは、灰出コンベアで灰受バンカーに貯えます。この灰はトラックに積み込み、埋立地へ運びます。

◇燃焼ガスの流れ 炉内で燃焼した高温ガスは、ガス冷却塔で冷やし、マルチサイクロン、洗煙スプレーで完全にススを除去して、パイプス煙道を通って煙突から排出します。

◇空気の流れ 燃焼に必要な空気は、ゴミピット内から押込送風機で炉内に送り込みます。これで臭気が逃げるのを防ぐとともに、空気が予熱器で熱交換して高温空気となり、下部より炉に送り込み燃焼を促進します。

（清掃工場の建設は国民年金積立金の還元融資を受けています）

清掃工場のしくみ



- ① 作業台
② 貯じんヒット
③ じん茶供給クレーン
④ 遠隔操作室
⑤ 給じんホッパー
⑥ 給じんフッシャー
⑦ 反転ロストル
⑧ 揺動ストーカー
⑨ 扇形ストーカー
⑩ 助燃用バーナー
⑪ 灰出しチエンコンベア
⑫ ダストシュート
⑬ 主煙道
⑭ 集じん装置

第1回・町林業祭 林業を語り合う

表彰・体験発表・講演



二月十四日午前十時から、日向農協日向支店講堂で、第一回東郷町林業祭が開かれました。
この林業祭は、日ごろ林業に従事し、あるいは経営にあたっていらっしゃる人たちが、林業の指導的立場にある人たちが一堂に集い、本町の林業を語り合い、労をねぎらう目

的で開かれたものです。この日は森林組合役員、林業作業班、林業グループ、町有林監視員、国や県・町の林業関係者など百八十人が出席しました。
木村町長の開会あいさつのもと、来賓祝辞がありました。そして、林業作業班と林業グループの表彰がありました。山林労働力の減少がいちじるしい今日、林業作業班の活躍は森林資源確保にかかせない原動力です。本町の作業班十二班(百四十人)の中から、昭和三十三年に編成された羽坂の松原班(代表者松原千三郎さん・十七人)と昭和四十一年に編成された福瀬の谷口班(代表者谷口義公さん・十二人)が表彰されました。
また、昭和四十九年に結成以来自営林業のほかに町と分収造林を行い、青年の山として育成してい

る越表の尾鈴愛林クラブ(菊池和夫会長・会員八人)にも表彰状が贈られました。林業グループは町内に五グループ(四十六人)あります。そしてグループ活動を通じて

郷土へ期待

宮崎市在住の町人会

二月二十三日午後六時から、宮崎市内のホテルで宮崎市在住の町人会のみなさんと町長との懇談会が開かれました。
宮崎市には多くの町出身の方たちが居住し、各方面で幅広い活躍をされています。そのような人たちがお互いに連絡をとり合い、昭

和三十年に町人会を結成しました。そして一年に一回、忘年会を兼ねて近況を話し合い、生れ故郷の東郷町に関心をよせながらお互いの親睦を深めてきました。
この日集った人は、町人会から会長の日高は一さんほか十九人。町からは木村町長のほかに笠瀬助役、甲斐収入役、高森教育長が出席しました。また、来賓として植野守県議が出席しました。
懇談会では、まず木村町長があ

て知識を広め、友情を深め力強い歩みをつづけています。
午後山神祭
表彰のあと体験発表にうつりました。まず、作業班の谷口義公さんが刈り機を使って作業の能率を高めていること、機種、付属品の選び方、使い方を発表しました。つづいて尾鈴愛林クラブを代表して山元文明君が、青年の山を育てる苦しみと喜びを話してくれました。
最後に、宮崎県の吉田雅文林務部長が「木材需給の現状とこれからの日本林業」と題して講演を行いました。
午後は「山の神祭」で、作業班対抗の歌合戦などのアトラクションで楽しみました。
このほか、とくに町人会から町民のみなさんへ次のことをおねがいしてほしいと依頼されました。現在町人会に入っている人は約百人です。ところが宮崎市にはもっと多くの本町出身者が住んでいると思われるので、家族や知人のみなさんからそれらの人に町人会への加入をすすめてほしいという事です。連絡先は次のとおり。
宮崎市大淀四丁目五番
原田文珠堂原田定典さん
電話〇二一四六番

出席者のお名前
懇談会に出席した町人会のみなさん(敬称略、地区名は出身地)
▽寺迫 植野茂樹、海野光洋、佐藤キミ子、▽小野田 杉村登、塩月良一、高森真、▽鶴野内 寺田重信、原田穂波、寺田公晴、三原耕一郎、寺坂緑、伊藤ヤエ子、▽八重原 青柳富二、▽田野 黒田昭、▽坪谷 日高是一、那須一盛、海野實、矢野吉次郎、矢野家門、日高雅照。

全員が完走

東郷中で校内駅伝大会

立春はすぎたというのにまだ寒さの残る二月七日、追野内の池野バス停付近では六人の女子生徒がウォーミングアップをしているところでした。ことしで第二回目を迎えた東郷中学校(井上秋三郎校長・生徒二百二十二人)の校内駅伝大会のスタート前です。
午前十時、「用意、ドン」第一走者が出発しました。各選手とも交通安全のタスキを肩からわきの方へかけて力走。追野内公民館前の第一中継点では、男子生徒が待ちかまえています。一年生から三年生までの六学級からそれぞれ一チーム十九人(男子十人、女子

九人)の選手が参加。
ここから山下吐橋―八重原橋―下村バス停―中学校前―小野田三差路(町道)―砕石場―中野原公民館―福瀬小学校(折返し)―中野原公民館―砕石場―病院前―東郷橋―福士入口―田野三差路―日下道バス停―羽坂バス停―東郷橋と中継し、東郷中学校までの十九区間二十五・三キロに健脚を競い合いました。

ことしで二回目

駅伝競争においては、誰しもその体力に応じた身体的、精神的な

父兄も運営に協力



スタートして一時間三十五分をすぎ、一位と二位の選手がゴールの東郷中学校めざして走ってききました。三年Bチームが一秒差で三年Aチームをおさえて優勝。一分三十秒余り遅れて三位争いも接戦です。二秒差で二年Aチームが二年Bチームより早くゴール。つづいて一年B、一年Aとゴールイン。一位と六位の差は四十五秒と昨年より短縮しています。
大会は集団カゼのために一週間延びましたが、一人の脱落者もなく、全員が完走しました。
また、父兄二十五人も運営に協力。中継所役員や選手の輸送にあたっていました。

苦痛をとめないです。しかしこれを克服した場合はその苦しみは快い満足感となり、自信を得るものです。このため、東郷中では昨年につづいて生徒に駅伝競争を体験させ、体力と精神力、協調性を養うために大会を開きました。
沿道で声援を送る父兄や一般人たちに励まされ、選手たちは力走します。国道三二七号線は交通量が多く、日向警察署の白バイ、佐藤巡査部長、塗木交通指導員が事故防止に気を配ってくれます。
また、町道改良工事中の田野の現場では、選手が走りやすいようにとあらかじめ土石が片づけられていました。

郷土のあゆみ
塩月儀市
昭和時代⑩
昭和三十五年八月に役場庁舎が完成しました。これを記念して名譽村民条例の制定、頌徳碑の建立、村章制定、村治功労者の表彰などが行われました。
名譽村民の称号は、公共の福祉増進、産業、教育、文化の進展または社会公共上に偉大な貢献をなし、その功績が顕著である本村民または本村に縁故の深い人に贈ることになっていました。現存者では筆者がその光栄に浴し、黒木松美さんには死去後に贈られました。
頌徳碑はその碑文が示すように、村政に偉大な功績のあった村民の偉業をしのび、遺徳をたたえ、後生永くその名をとどめて、村人たちの道標として建てられたものです。現在のこの碑には新名馬治、高森順蔵、奈須熊吉、黒木松美四氏の名前が刻されています。
新名馬治さんは明治二十九年十月から十八年三ヵ月間東郷村長をつとめ、県道の開き、産業の振興、教育の充実に力を尽しました。とくに永年にわたって論議された山陰、羽坂、追野内三小学校合併を大正六年に断行しました。村長退職後は産業

組合の創設に力を注ぎました。
新名さんは人格円満で、温容をもって村民に接し深く敬愛されました。六尺豊かな臣体で毎日書類包を手にして福瀬の自宅より通勤。昭和六年二月没。
高森順蔵さんは明治四十三年から十一年、村会議員に選ばれました。その間郡会議員、県会議員にも選出され、郡政、県政にも尽力しました。大正八年三月から四年九ヵ月の間村長の職にあり、村道を開き、産業界をすすめる、勤労青年の教育に意を注ぎ、公有林野一千八百畝を村有に統一して本村財政百年の基礎を築きました。
高森さんは事にあたって熱慮果断、至誠の人。村長退職後も村の長老として村民の尊敬をうけました。昭和八年八月没。
奈須熊吉さんは、明治三十八年五月から二十八年間村会議員に選ばれ、県会議員にも選ばれて県政にも参与しました。大正十三年一月から十八年十ヵ月の間村長の職にありました。その間村道の改修、護岸の造築、産業の振興、青年教育の充実に尽力しました。とくに村有林の施行計画をたて植林の実をあげ、村財源の確保を期しました。
奈須さんは気宇かつたつ、積極果敢の人。日下道から徒歩で登庁し、昭和十六年現職のまま没しました。



お知らせ

請求されましたか

二級の障害福祉年金

国民年金の障害年金は、国民年金に加入している期間中にかかった病気やケガがもとで障害者になった場合に支給されます。ところが、国民年金に加入するのは二十歳からとなっておりますので、二十歳になる前の病気やケガ、先天性の心身障害で困っている人には年金が支給されないこととなります。

これでは、せっかく二十歳になるまでは児童扶養手当や特別児童扶養手当を受けていても、二十歳になると、国からの手当が打ち切られてしまいますので、不公平となります。

支給範囲が拡大

そこで、これらの人々には二十歳から障害福祉年金を差し上げることにしています。この障害福祉年金は、障害の原因となった病気やケガが二十歳前にすでに症状が固定しているときは、二十歳になった月の翌月から、二十歳

を過ぎてからその症状が固定したときは固定した月の翌月から支給されることとなります。

障害福祉年金の支給対象となる障害の程度は、昭和四十九年三月一日から二級まで範囲が広がられております。また、年金額は昭和五十年十月から障害福祉年金二級は月額二十一万六千円（月額一万八千円）、二級は月額十四万四千円（月額一万二千円）、に引き上げられました。

なお、障害福祉年金は、恩給や厚生年金などを受けているとき、本人などにある程度の所得があるときには支給の制限があります。二十歳前に重い病気にかかったり、身体障害になった人は、二十歳になったら住民課福祉係にご相談ください。電話五六六七番。

町の奨学生を募集

昭和五十一年度の町奨学生を募集しています。

申込みの資格 町内に五年以上在住し、現在住んでいる人で、高等学校・高等専門学校・大学に在学している人。またはこれらの学校に進学する人。

申込み書類

新しく申込み人は願書に履歴書と在学証明書を添えて申込むこと。継続申込者は願書に成績証明書（大学は修業証明書）を添えて申込むこと。願書用紙は教育委員会事務局に用意しています。電話請求者には郵送。

申込みの期限 四月十五日までに教育委員会事務局に必着すること。なお、特別の理由で在学証明書が添付できないときは、願書だけでも提出のこと。（この場合でも在学証明書は四月二十日まで）

金庫で受付中です。ただし、予定件数に達したらしめ切られます。

住宅資金の融資

県内に住む勤労者で、自ら居住する住宅を建築するか新築住宅を購入する方に建設費が融資されます。融資額は一件につき百万円までです。利率は年八％、十年以内に元利均等月賦方式で償還。

職業訓練大学校では、通信制による受講生を募集しています。実務経験があればだれでも受講できます。修了生には、二級技能士学科試験免除の特典があります。

ありがとうございます

香典返しにかえて

- 坪谷の稲田末春さんから（キタさん・72歳ご死去）
寺迫の黒木捨義さんから（馬治さん・75歳ご死去）
仲深の黒木哲夫さんから（輝光さん・33歳ご死去）
羽坂の寺原昌平さんから（光市さん・74歳ご死去）
寺迫の黒木利男さんから（初蔵さん・80歳ご死去）
福瀬の岩田弘さんから（ケサエさん・69歳ご死去）
坪谷の矢野宝蔵さんから（金太郎さん・87歳ご死去）
田野の川原泉さんから（半四郎さん・76歳ご死去）
羽坂の成合亀行さんから（ワサさん・91歳ご死去）
この九件は、町社会福祉協議会の事業資金へご寄贈いただきました。ありがとうございます

通信講座のすすめ

二級技能士の訓練生

出生おめでとう



1月届出分

結婚おめでとう

Table with columns: 氏名, 年齢, 部落. Lists names like 矢野金太郎, 黒木馬治, etc.

Table with columns: 氏名, 部落. Lists names like 高野美喜, 黒木幸喜, etc.

Table with columns: 赤ちゃんの名, 父の名, 部落. Lists names like 中森愛哲, 塩月真紀, etc.

（冥福を祈ります）